

緊急時医療情報シート (避難行動要支援者台帳)の活用方法



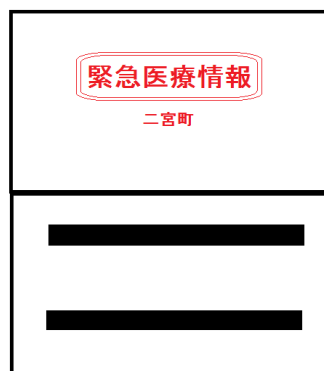
緊急時医療情報シート(避難行動要支援者台帳)の登録をされた方には、申請書に記載いただいた情報が反映された「緊急時医療情報シート(避難行動要支援者台帳)」を交付します。

災害時・緊急時には、疾患やかかりつけの医療機関、服薬情報、緊急連絡先など必要な情報をご自身で伝えられない場合があります。シートを作成し、情報を伝達できるようにしておくことで、万一の災害時や緊急時での救護・医療活動の際に消防隊や救急隊が確認し役立てます。

1. 配付するもの

- 緊急時医療情報シート（黄色い紙）
(避難行動要支援者台帳)

- 緊急医療情報ケース
(マグネット付クリアファイル)



2. 使い方

- ①緊急時医療情報シート(避難行動要支援者台帳)を緊急医療情報ケースに入れ自宅の冷蔵庫に貼る。
- ②記載内容に変更があったら、速やかに担当の民生児童委員やケアマネジャー、または町役場(高齢介護課高齢福祉班)へ連絡して、内容の更新をしてください。

3. その他

- ①災害時の避難の際には緊急時医療情報シート(避難行動要支援者台帳)を持って避難すると体調を崩しやすい避難先でも活用できます。
- ②緊急医療情報ケースの中に、保険証の写しやお薬手帳の写しなどをいれておくにより効果的です。

【お問い合わせ】

二宮町役場 高齢介護課 高齢福祉班
TEL 0463-75-9542
FAX 0463-73-0134



©東京ハイジ/二宮町